

★神戸の催し物ご案内

3月

△音楽△

★ポルトジュビリー

4日(火) 6時 神戸文化ホール

ル 六〇〇円

★ベートーベン・名曲の夕べ



関 晴子

8日(土) 6時半 二五〇〇円
指揮/朝比奈隆・大阪フィル
ピアノ/関晴子

★鉄砲光三郎

12日(水) 6時半 神戸国際会館

民音/二〇〇円

★第3回こうべ市民音楽祭

クラシック部門

13日(木) 6時 神戸文化ホール

ル 整理券

★ポピュラー部門

14日(金) 6時 神戸文化ホール

ル 整理券

★ひつじの館音楽会

芳志戸幹雄ギター・リサイタル編

15日(土) 6時半 神戸市教育会館

館 二〇〇円

★神戸山手女子短大音楽科

モーツァルトの夕べ

18日(火) 6時半 神戸文化ホール

ル 二〇〇〇円

★高田みつえ

18日(火) 6時半 神戸国際会館

民音/二〇〇円

★森進一

19日(水) ①2時 ②5時 神戸

国際会館 S・三九〇〇円 A・

三三〇〇円 B・三〇〇〇円

★大久保一久

19日(水) 6時 芦屋ルナホール

二〇〇〇円

★紙ふうせん

20日(祝) 2時半 神戸文化ホール

ル 前売/大人・一八〇〇円 学

生・一五〇〇円

★美空ひばり

21日(金) ①2時半 ②6時 明

石市民会館 A・四五〇〇円 B

★森名正博



桑名 正博

22日(土) 6時 神戸文化ホール

ル 前売 S・二五〇〇円 A・

二二〇〇円

★ケルン放送交響楽団

25日(火) 6時半 神戸文化ホール

ル 民音/会員 S・四〇〇〇円

A・三〇〇〇円 B・二〇〇〇円

一般 S・五〇〇〇円 A・四〇〇〇円

一 B・三〇〇〇円

指揮/若杉弘 ヴァイオリン/ウ

ルフ・ヘルシャー

★堀内孝雄

27日(水) 6時半 神戸国際会館

前売 S・二五〇〇円 A・二〇

〇〇〇円

★兵庫高校B吹奏楽団

29日(木) 6時半 神戸文化ホール

ル 四〇〇円

★狂言座神戸特別公演に10名様招待

大阪市立北会館で定期公演を続けている

「狂言座」の神戸特別公演が3月23日

(日) 1時半より湊川神社能楽殿で開催

される。演出は「附子」善竹忠重ほか

「因幡堂」善竹忠一郎ほか「うづは猿」

善竹幸四郎、善竹孝夫ほか

ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年

令・職業を明記の上、神戸マツ編集部狂

言座の係まで。

★戸川昌子・堀部子

30日(日) 2時半 神戸国際会館

三〇〇〇円

△演劇△

★劇団四季「この生命誰のもの」

11日(火) 6時半 神戸国際会館

S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円

B・二〇〇〇円

出演/日下武史 松宮五郎、藤野

節子、影万里江ほか

★文学座「結婚披露宴」

11日(火) ①15時 ②6時15分

16日(日) 1時半 神戸文化ホ

ル 神戸労演/二〇〇〇円

出演/北村和雄、角野卓造、田中

裕子ほか

★劇団道化座卒業公演「ウエー」

14日(金) 15時 7時 神戸

文化ホール 七〇〇円

★めいぐるみミュージカル

「ひきまのきざしと狼」

27日(水) ①11時 ②2時 神戸

文化ホール 九〇〇円

△その他△

★松山バレエ団「ジゼル」

8日(土) 7時 9日(日) 2時

神戸国際会館 S・五〇〇〇円

A・三〇〇〇円 B・二〇〇〇円

★市民映画劇場

「グニッパレツジの青春」

18日(火) 19日(水) 21日(金)

6時半 22日(土) 2時 神戸文

化小ホール 四九九円

★人形浄瑠璃「文楽」



文 楽

19日(水) ①1時 ②5時半 神

戸文化ホール 一階席二〇〇

〇円 二階席一五〇〇円 学生

七〇〇円

★神戸ドイツアマチュア演劇クラブ

22日(土) 24日(日) 7時半 神

戸外国倶楽部 一五〇〇円

学生・一〇〇〇円

●愛読者招待席

神戸マツ読者を左記の催物にご招待いたします。

★松竹映画/通かなる山の呼び声
3月15日よりロードショー 神戸
国際会館 一〇〇名



原作・脚本・監督/山田洋次
出演/高倉健、倍賞千恵子他

★東山魁夷/水墨による中国山水

4月24日/5月6日 大丸神戸店

7階大宴会場 一〇〇名

★三波春夫

4月25日(金) ①2時 ②6時

神戸文化ホール 一〇〇名

★ショウ・ガール

4月30日(水) 6時半 神戸文化

ホール 一〇〇名

作・構成・演出/福田陽一郎

出演/木の実ナナ、細川俊之

ご希望の方は葉書で住所・氏名・

年令・職業を明記の上、「通かな

る」(「東山魁夷」)「三波春夫」

「ショウ・ガール」の係まで

●愛読者優待席

神戸マツ読者を左記の催物に割引優待いたします。

★松竹春の特別公演

「約忍」「花の絵まつり」

5月4日(日) ①12時 ②4時

神戸国際会館

出演/里見浩太郎、三浦光子、

大原ますみ、北上弥太郎ほか

S・四〇〇〇円 A・三三〇〇円

B・二五〇〇円をそれぞれ割引

★松田優作

5月13日(火) 6時半 神戸国際

会館

S・二八〇〇円 A・二四〇〇円

B・二〇〇〇円をそれぞれ割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸マ

ツ編集部・優待係八川崎まで



動物はなぜ群がるの？

動物園飼育日記 | 172 | 亀井一成



「なんや、せつかく来たのに、動物園が休みやなんて。遠くから来ました、ほんのちょっとでいいから入れて下さいな！」

動物たちにも「のんびり」した日をと休園日を設けて五年。いまだにあるんです。入口近くにいるチンパンジーの神ちゃんは動物園の大門の格子に顔をあてがえ、

「あつ神ちゃんや、そんなこといわずに入れてよ！」と、せがむ親子連れのお客さんにパチパチバチ、手をたたいたり、とんぼ返りしたりで、お客さんの入ってこない日に、たった独りけんめいにサービスをこれ努めている。

みなさん、我が王子動物園は毎水曜日が休園日なんです。あります。

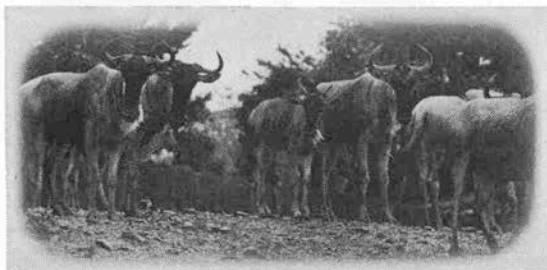
それじゃ、さぞ動物君たち「のんびり」週休を楽しんでいることでしょうね、とは僕の友人からの質問だった。アシカ、カバ、フラミンゴ、ハクチョウ、シロクマ、ワニ、ヘビなどの各ブールの水替え作業。園内の植木手入や植樹のためのトラック2台。シマウマ、サイ運動場の改修工事のダンプカー20台の出入。

朝の早い工事業者の職人さんは平日の入園者よりも一時間も早い。午前8時には入園して、仕事ははじめのひととき、作業服のまま園内をウロウロ見学。

まだありますぞ、繁殖した動物たちの一歩恐れている転出作業。つまり子獣を捕えオリに入れて送り出す。その他TVの撮影取材。オリやベンチのペンキ塗り等々なんと大忙しの一日となっている。

だが、こうした平日とは全く異なった騒々しさであろうとも平然と陽だまりに身体を寄せあい平靜さをよそおっているものがあるかと思えば、せかせかと逃げ回るものもある。そこで、彼らを少々ばかり子細に見ていると、どうも単身組と多頭組とは「のんびり度」がちがうのである。

ゴウ音を発し巨大な鉄のグレンカーが園内で工事を始めたたん、せかせかとオリの中を駆け回り興奮



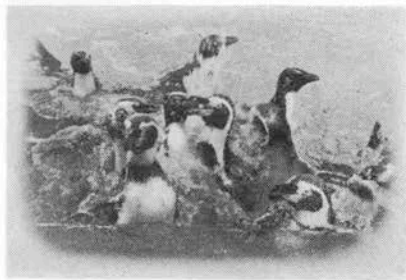
▼フンボルト、マゼラン、マカロニ、イワトビなど種々のペンギンが、エサをめがけて群がってきます

▶周囲をうかがい、お互いの安全を確かめ合うウシカモシカの群れ



◀ニホンカモシカの群れ。子ジカを中心にかばうように。

(六甲森林植物園で)



あまり木に登れないものまでがフェンスによじ登ろうと逃げまどうのはどれも単身組だった。

一方家族群を作っているものは、さっと固まったと思うとじーっと静止して、ことの起こりを見守り、少々のことぐらいでは動じないのはなぜだろうか。

「集団組の安全性」

野生社会はまさに食うか食われるかの日々であらうから、身体に迷彩をほどこし、まず敵に見つかからないことが襲う側も襲われる側の第一条件のように思える。

それじゃ集団組よりも単身組の方が物陰にひそみやすく、見つかりにくいので、のんびり食べて暮せるのではとプラス面だけを考えてそんなふうにも思える。

だが、単身組にも重大なマイナスイメージがある。襲ってくる敵の接近も全て自分で探知しなければならぬだろう。さらに、いったん敵に見つかってしまうと幾ら逃げても一頭の目標というのは追う側にとっては徹底して追いやすいはずである。

やはり、集団組の方がプラス面が多いのでは、とはこういうちよとした休園日の動物たちの行動からしてもうかがえる。

大集団をつくると、幾ら迷彩をほどこしても敵にはよく目立ち発見されやすい。しかし、襲ってくる敵の接近を多くの眼で見張っているわけだから、誰かが見つけ知らせるので情報の伝達は単身とは比べものにならないほど安全性が高いだろう。

「危険にびっしり固まる」

さらに不幸にして敵に襲われたら、我勝手にばらけて逃げるよりも、一斉に群れをなし集団で同じ方向に逃げるレイヨウやシマウマの群れを見たことおありのはずである。

あのヒツジやウシも同様、びっしり群がる。ペンギンアシカ、いや、カバ、ゾウという大動物もそうだ、みな、かなりの群をつくっている。

襲う側はそうした集団のえものを、いかにしてばらけ

させ、そのうちの頭目標をきめるか、である。しかし、びっしり集まった群に対しては、あの殺気だった攻撃時の興奮が、つい目移りして、あれやこれやと追ううち結局は全てに逃げられてしまうことさえある。だから、これだと目標を決めたら、徹底的にその一頭を追いつけている。

「生き残れる集団繁殖」

さらに、こうした襲われる側の動物にとって、無血で生きのびることは絶対にあり得ない。群の誰かが肉食獣のえじきになって行かなくては野生のしくみの中では生きながらえないのである。

そうした食物連鎖のバランスがどんなふうを保たれているかは生物層の周期性が重要なポイントになっている。つまり、人類の他、そのほとんどが、ある一定の季節に繁殖が見られる。つまり季節周期繁殖だ。

大集団のレイヨウやシマウマなどがいつせいに同じ時期に出産する。襲う側のライオンやハイエナなど肉食獣は、子どもをねらう。そうしたとき、年中ばらばらに子を生んでいたのでは次々と襲われ、食いつくされ全滅してしまうであろう。

しかし、いつせいに集団繁殖することによってその犠牲を最小限にとどめ、何パーセントかの子が確実に生存するという生存のしくみである。

ダンブカーやブルドーザーのゴウ音にさっと群がるキリンやラマ、バーバリシープ、その集まったときその群のうるわしい姿がのぞける。その群がりの中心部に可愛い子供顔の顔が隠されている。

いや、「まあ、可愛い」とカメラを向けただけでもさっと親達が寄ってきたのは、何げなく子供を後ろにさげ、おとな達のボデーの陰に隠してしまうじやありませんか。

「やっぱ、えらいもんや、すぐ子どもも隠して見せてくれへん」そして誰もいなくなると彼等はみな集まり「のんびり」陽だまりで眼を細めるのである。

△王子動物園学芸員／写真も△

★神戸の集いから

★KR&ACで

外国船舶協会新年会

1月25日夜、KR&ACで外国船舶協会の新春パーティが開かれた。

この会は昭和28年に神戸の外国船を扱うエージェンシー30社が集って発足したもので、滝上外国船舶協会神戸支部会長は「終戦直後の60年代はバース難時代、70年代はコンテナとオイル



鳥居港湾局長を囲んで

ショックによるポートアイランド時代、80年代は、ポートピアが開かれ、港は六甲アイランドの時代に進んでいる」とあいさつ。東京からもF・W・ファン・リール外国船舶協会々長らもかけつけ、港の外国船舶で活躍する船会社マンたちらしいインターナショナルな集いだった。

★かしこみかしこみ
マカンブッサル新年会
マカンブッサルとはマ



神主と巫子になったマカンブッサル
の女性たち

その名にふさわしくよく食べ、よく働きよく遊ぶ。1月26日夜、生田神社会館神楽殿での新年会は60名が集い、いつもの呼びものに、

10周年の御神楽をあげた。特訓をうけた御神楽の今様を今岡頌子、岡田美代、藤本ハルミ、上月倫子、柳本

薫さん達が舞い、小泉美喜子が祝詞を捧げた。花柳芳恵一子さんが、小唄振りを踊ってのお口直し。森哲也

さんの唄とピアノ、司会は松島武雄さん。長島隆、高橋孟、小泉康夫氏らがスピーチ。女性時代といわれる

昨今、ますますの活躍が期待されている。

★スペインの熱気を伝えた
フラメンカとフラメンコ
神戸を中心に活躍してい

♥小泉パーティご案内

小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や愛好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

・入会金 10,000円・年会費 10,000円
神戸マリッジへ(無料)

楽しいご婚礼のお買物をご予算に応じてプランニングし、神戸の一流の専門店をご紹介します。

《協賛店》

家具の江戸屋・宝石のタジマ・ふとんのつゆき
紳士服のニッケショールーム・和装のみよしや
旅行の日本旅行・他各種の専門店

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は
事務局 平650 生田区北野町3丁目10-2
淡島マンション105号 電話078-242-0333 小泉正巳
お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間に。



当日の舞台より
「プレリア」

るフラメンコダンサーのト
ンちゃんこと東伸一短さん
が、1月27日の神戸文化中ホ
ールで久々のリサイタル
(主催/ロスヒタノス)を
開いた。東京在住だが、神
戸でも度々出演している碓
山奈々さんという女性踊り
手とのジョイント形式。ソ
ロを2曲ずつ、デュオを2
曲のプログラム、フィナー
レはギターも唄も、出演者
全員が総出演、特別ゲスト
の歌手エレディアさんの踊
りも加わったところで幕。
舞台が終わって花束に囲
まれた東伸さん、「碓山奈

奈という上手い踊り手とジ
ョイントできた今回は、街
わずにフラメンコらしいフ
ラメンコの舞台にした」と
のこと。

まだ数少ないフラメンコ
の舞台だけに、大勢のフラ
メンコファンで賑わったこ
の日の文化ホールだった。

★神戸ポートアイランド博
メタル記念品協会発足

2月8日東明閣でポート
アイランド博のメダル・パ
ツチ、記念品を扱う神戸・ポ
ートアイランド博メタル記
念協会が発足を開いた。

この協会は東京、名古屋、大
阪、神戸の記章業者22(神戸
は内14社)が集まったもの。
3千万円の出資を集めて
ポートピアに協力する。

当日は木村雄郷博覧会事
業部長、堀坊郎同宣課長
らの出席もあり、4月1日
からの事業開始を祝った。
会長毛利蔵/毛利マーク 電話331-0874

須磨浦公園―旗振山―多井畑―転法輪寺―太山寺

・六甲山100コース

自然の報復恐れる

田 肇 新 〈作家〉



転法輪寺にて筆者

★裏庭につづいたかつての山道は失われてゆく

東西五十六キロに及ぶ六甲山系。その山脈に凭れかかる二百余万人の神戸市民が、だれから指示されたのでもなく、裏に山があるから、実に気軽に自然とかかわり、山の気ふれ、やまどりのさえずりに耳を傾けたはずだ。山歩きに、なんでこんな理屈を書かならんのかと思われる向きもあるが、こん回のコースは、私ばかりでなく他の参加者も魔れゆく山道への現実、心の塞がる想いが、ずうっとしたからだ。

このコースは神戸市が定めた「太陽と緑の道」で須磨浦公園から旗振山、田井畑の里を抜け転法輪寺から太山寺まで十三・九キロ。まず急な階段つづきの鉢伏山へは、冬の陽さしにも汗ばむ。ふりむくたびにきらめく海が開け、淡路島が手に届きそうだ。旗振山山頂の茶屋は休店。だが留守をあずかる二匹の猫と三匹の子犬が人

なつく迎えてくれる。塩屋から登ってきた年配の方が、常備された署名簿に名前を記入している。毎朝、山登りする人たちが多く、各区ごとに市民山の会があり、六甲山系だけで八か所もあると聞く。

夜来の雪が、木影に吹きだまり、うっすらと白い道がつづく。すでに靴跡にまじって犬の足跡もある。谷間のような細い道は落葉道。急な峠道では、前の人の靴だけを見詰めて登り、平地に出れば左右の街並みを見下ろす。旗振山の北側は、すっかり削りとられ、第二神明道路のクルマのうなりが、田井畑の里を過ぎても襲ってくる。

神戸市開発局が推めている大規模な造成地が、あちこちに見られ、谷や沢や名もない山が一面にブルドーザーでなぎ倒されている。そのため、このコースもしばしば変更される。やがては消されるのだろうか。

昼食は神戸で最古の寺だといわれる龍華山転法輪寺の鐘楼きわでとる。案内役の小泉正己さんが用意した携帯用コンロに火が点かず、冷たいお茶のまま弁当をほうばる。雲ひとつなかった青空にも、いつしか雪雲が走りぬけ、陽かげになると身ぶるいすることしきり。

さて後半は、市開発局の造成のため「垂水縦走コース」へう回路を辿るしかなく、約四キロの道草をくう。昔、江戸後期に神戸に住む異人たちと武士のトラブルをさげ徳川道として粹なはからいをしたというこのコースも身を細めてゆく。日本住宅公団の造成が、そのきわまで押し迫っているのだ。

佇んで眺める風景はおぞましく、削りとられた山肌や、切立つ赤土の地形がむき出ししている。太陽と緑の道も、いまに住宅のなかのコンクリートで固められたただの路になることがはつきりしている。三人は、この変貌に口もきかず、ただ黙々と歩くばかりだ。

★なにが保安林なのか

△注意 この付近は保安林に指定されていますので無断



田園風景のつづく多井畑への道にて

で、竹木・土砂・石など採ると法律により罰せられます▽兵庫県の立札が右手にいくつもいくつも目立つてくる。造成を急ぐブルドーザーは冬空に吠え、耳をふさいでもふさいでも、行手に眼をそむけられない最も悲しい現実遭遇するのだ。

コースはいつか砂地になっていて、太古のころは川底か海底ではなかったかと思われるほど砂利道がつづく。あるときは白いきれいな砂地。かつて海岸を歩いた同じ想いの足さわりが、なんとも心を和ませてくれるのだ。そんな童心をかき消す風景は、あたりにかくすべくもなく被いつくされ、できればそのことにふれたくないほど心が沈んでゆくのだ。

あたり一面の松林の群生は、ことごとくに枯れ果て、壊死した黒い枝が冬空にのけぞっている。触れれば、朽ちてしまった太い幹が、ただばさつと落ちるだけだ。松毬が、これまた黒い星のようにぶらさがっている。けものや山鳥の栖はこわされ、いのちのない地獄の風景が眼下にやきつくばかりだ。

かつて木樵たちが枯れた松を切出し薪に使った話はそう遠くない。いまは、だからから見放され、手のほどこしようなない枯松の海が、六甲山系を東へ移動しているという。

人の世の変化と自然界の生態をおそれぬ行政の無能と横暴に対して、山の神・樹木の神らの報復がなければよいが。

太山寺への道は、重くまだ遠い。



△その34▽

地下鉄名谷駅―白川―徳川道―鈴蘭台―神鉄鈴蘭台駅

・六甲山100コース

幻の徳川道

蓮沼 良造 △垂水区団地スポーツ協会々長▽



白川にて筆者

てきたという。それが現在では近代的なマンションや個人住宅がどんどん建てられつつあり、将来は人口七万人のニュータウンに生まれ変わる。

公園から北上し、外縁の尾根に辿りつく。今、登ってきた方へ下ると垂水区奥畑に出る。尾根の道は太山寺の裏から来た徳川道で、これを右に折れる。ここも一年ほど以前は、静かな木立の中にある道であったが、現在は南側に金網が続き、風情は全くなく、立入禁止となっている。

ゆるい登りと下りののち、落合配水場に到着する。ここは標高約二百メートルあり、須磨ニュータウンの全景が見渡せる。旧白川村への道を行く。左手に、道からはずれたところに摂播国境を示す石標が立っていた跡が残っている。石標は、現在白川小学校で保存している。山の中腹を曲がりくねり下ると素盞雄神社の脇に出る。白川台を抜ける四車線都市計画道路と神戸・三木線の交差点である。

「白川台」のバス停留場がある。私が白川台に住居を移したのは五年前の春であった。当時は、板宿からバスで通っていたわけだが、このバスが神戸・三木線の交通渋滞でいつ到着するやら分らず苦勞したことが思い出される。

徳川道は、神戸・三木線から左に折れ、白川の集落に入っていく。藤田本家の古い門を見ながら川にかかる清太橋を渡る。往時は、この辺が辻と呼ばれ、白川の中心

地下鉄名谷駅で下車し、構内を出る。左側は三月十五日にオープン予定の商店街。右側は、白い角張った建物と高い煙突の環境工場が、静かに落合池に影を映し、対称的な情景である。正面を見ると、地下鉄の線路の延長に小高い丘陵が連なり、転法輪寺から高塚山を経て、大山寺に至る「太陽と緑の道」が走る尾根が遠望される。

きょうのコース、徳川道も、大蔵谷から漆山、長坂を抜けて、高塚山で「太陽と緑の道」と合流、太山寺の裏側を通る県道で分かれ、尾根伝いに白川に向う。

駅から出て右側の歩道橋を上がり、環境工場の前を通り、造成以前の樹林が僅かに残された松尾公園に着く。

この名谷、落合両団地開発以前の地形は、小高い山がシワのように続き、古くから白川、車など周辺の村々の入会柴草山で、タキギをとったり、マグサを蒔いたり、戦後はヤマモモを植林したりして地元住民の生活をささえ



往時が偲ばれる徳川道にて

地だったとのことである。再び宮前橋を渡り、大歳神社の下の舗装道路を行くと左側の岩壁にけずり取られた跡がある。ここを過ぎて旧白川小学校の校庭を通り、急な坂を登ると道は雑木林の中に入っている。このあたりは「阿人の東」と呼ばれ、昔は庵があったのだそうである。白川村は一千年ぐらい前、平安時代ごろから先人が住んでいた記録が文書に残されている古い村である。また、鎌倉時代初期の歌人藤原定家の歌として、

玉ほこの 道行く人にことつて

楊梅おくれ 白川の人

の和歌が残されている。

旧村の旧家には、いろいろな古文書などを保有しており、由緒ある村であることを誇っている。

雑木林の中の道は、巾二間で、掘削した跡も残されている。徳川道は、幕末の頃、兵庫開港が決定したが、外

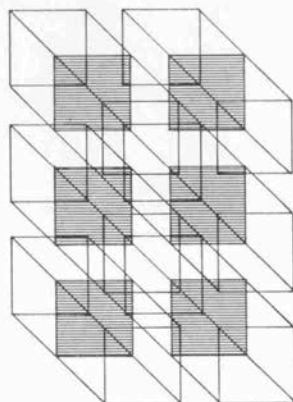
国人との衝突事件の発生を避けるため、幕府が、開港に先立って山中を通る西国街道の迂回路として建設したものであるが、全長約三十四キロ、完成したのは慶応三年十二月七日であった。ところが、翌明治元年三月に外国人居留地を迂回する道路が設けられ、一度も使われずに廃道となった幻の道である。

巾二間というのは、殿様が乗った駕籠が通れる幅で、このような道が、白川から藍那を経て、現在の星和台団地まで続いている。とくに、白川付近は良い状態で残っており、往時が偲ばれる。樹木の覆い繁った道を行くと、やがて藍那からの農道に出る。そこには御大典記念碑が立てられている。この付近はやまもが多い。道を右にとり、平らな道を歩く。見通しは悪い。ところどころに、ゴミの不法投棄の跡がある。大分歩き高圧線の下をくぐると三叉路、横尾辻である。右に道をとると、間もなく行くと、徳川道は右に曲がり、谷に降りるが、現在、この辺は道がない。そこで自動車が行ける道を進み、峠らしいのを越すと、正面に帝釈山系が見える。やがて下り坂となり民家が見えてくる。ここが藍那である。家のあるところまでに行かずに三叉路を右に曲がり、五分ほどダラダラ坂を上ると星和台のゴルフ練習場が目前に現われる。



KOBECCO19

祝●月刊神戸っ子19周年



神栄石野証券株式会社

取締役社長 石野 成明

神戸市生田区栄町通二丁目八一二
電話(〇七八) 三九一—〇〇〇一

関西貿易株式会社

取締役社長 竹田 剛男

神戸市兵庫区出在家町二一六一九
電話(〇七八) 六七一一六〇二

ウシオ工業株式会社

取締役社長 牛尾 吉朗

神戸市生田区江戸町九五
ウシオビル
電話(〇七八) 三九二—二〇一五

株式会社ダイエー

取締役社長 中内 功

大阪府吹田市豊津町九番一号
電話(〇六) 三八〇—四一四七

菊正宗酒造株式会社

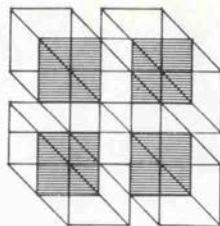
代表取締役 嘉納 毅六

神戸市東灘区御影本町一七七一五
電話(〇七八) 八五一—〇〇〇一

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作

神戸市灘合区旗塚通六丁目三一〇
電話(〇七八) 二三一一三三二一



UCC上島珈琲本社

代表取締役
社長 上島 忠雄

神戸市生田区多聞通五丁目三
電話(〇七八)三四一―三六〇六(代)

島文工業株式会社

取締役社長 島田 文六

神戸市灘区岩屋中町四丁目二―七
電話(〇七八)八七一―五一八一

兵庫信用金庫

理事長 園田 正和

姫路市北条口一〇八番地
電話(〇七九二)八二一―二五五

株式会社 アシックス

代表取締役
社長 鬼塚 喜八郎

大阪府吹田市豊津町二番三号
電話(〇六)三八五―一一一(代)

三ツ星ベルト株式会社

代表取締役
社長 小田 欽造

神戸市長田区浜添通四丁目一―二
電話(〇七八)六七一―五〇七一

三輪運輸工業株式会社

取締役社長 三輪 吉郎

神戸市暮合区脇浜町二丁目一―一
電話(〇七八)二五一―五〇〇一(代)

株式会社 山勝真珠

代表取締役
社長 山本 勝

神戸市生田区山本通二丁目七七
電話(〇七八)二三一―〇〇五一(代)

神戸地下街株式会社

代表取締役 宮崎 辰雄

神戸市生田区三宮町一丁目一
電話(〇七八)三九一―四〇二四(代)

株式会社 ミキモト

代表取締役 本間 利章

神戸市生田区山本通四丁目二二三
電話(〇七八)二二一―九八八二

株式 会社 ノザワ

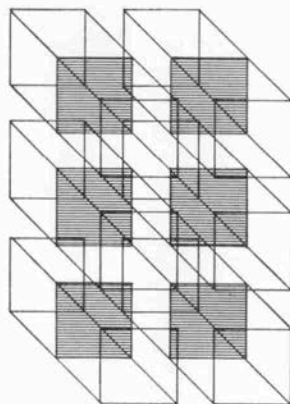
取締役社長 野澤 太一郎

神戸市生田区浪花町一五番地
電話(〇七八)三九一―七二二一(代)

(順不同)

KOBECCO19

祝●月刊神戸っ子19周年



株式会社 ユーハイム

取締役社長 河本 春男

神戸市東灘区住吉宮町六丁目五―壹
電話(〇七八) 八二一―二二二(代)

有限会社 クレセント インターナショナル

代表取締役 王 柏林

神戸市生田区下山手通三―八―九
電話(〇七八) 三九一―四四四(代)

ニューブーンフレッシュユドレッツシンダ

(株) N・B フーズ

代表取締役 保田 信之

神戸市東灘区魚崎西町四―一―二二
電話(〇七八) 八五一―四五九五(代)

株式会社 神明

代表取締役 長 藤尾 豊

神戸市生田区海岸通六丁目四番地
電話(〇七八) 三七一―二二三(代)

株式会社 木下真珠

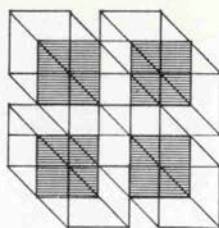
代表取締役 木下 章夫

神戸市生田区山本通一―四二―一
電話(〇七八) 二二一―〇四八七

今津建設株式会社

取締役社長 今津 成生

神戸市兵庫区吉田町二丁目二六―四
電話(〇七八) 六七一―三六三二(代)



株式会社 ヤマギワ電気

神戸支店

取締役店長 斎藤 守

神戸市葺合区二宮町二丁目二二
電話(〇七八)二四一一二二一(代)

田村商会

田村 厚

神戸市生田区京町七二
クレセントビル3F
電話(〇七八)三九一一〇八八(代)

株式会社 南ビル

代表取締役 南 泰吉

神戸市兵庫区荒田町二丁目一一
電話(〇七八)五一一三三六九(代)

ポートアイランド住宅(株)

取締役社長 星野 晴彦

神戸市葺合区磯上通四丁目二二三
電話(〇七八)二五一一六三七二

ドッドウエル トラベル サービス

神戸市葺合区磯上通八三三
電話(〇七八)二五一一〇二一
神戸市明治生命ビル
大阪府西京町堀一丁目三一三
電話(〇七八)四四三一八七二(一)

観光ホテル 鈴江

代表取締役 鈴江 喜人

神戸市生田区花隈町八八
電話(〇七八)三五一一三三三(代)

呉服の粹

(有) 赤坂屋

取締役社長 赤坂 通夫

神戸市生田区元町通六丁目五三一
電話(〇七八)三四一一五五一八
八六五三

不妊・避妊クリニック

ワシオ産婦人科診療室

室 長 鷺尾 隆

神戸市生田区元町通一丁目二〇一七
(石原ビル)
電話(〇七八)三九一一五九一九

東神物産株式会社

包装資材・農業資材・産業資材

取締役社長 富永 幹太

大阪市東淀川区菅原二丁目
電話(〇六)三二九一六一六一(代)

ナニワ印刷株式会社

社長 西井 雄三

大阪市北区天満一丁目九番一九号
電話(〇六)三五一一七二七(代)

(順不同)

●神戸を福祉の町に／75

ひろがれ福祉の輪

—福祉の店「いたやど」がオープン

橋本 明／社団法人「家庭養護促進協会」事務局長



福祉の店「いたやど」

山陽電鉄板宿駅のすぐ南に、福祉の店「いたやど」がオープンしたのが昨年の12月25日。ちょうどクリスマスマスの日だった。

この小さな店は、福祉施設のお年寄りや心身障害者たち、またその父兄や家族が作ったさまざまな手づくり品を販売し、その売上金の一部は心身障害児のための福祉

活動に使われることになっている。

須磨区大黒町二丁目のこの店は旧板宿出張所跡に、都市計画事業用住宅として建設された鉄筋5階建ビルの一階で、大黒児童館や老人いこいの家も同じ建物に併設されており、人の出入りも多い。

色とりどりの手芸品が並ぶ店内



今まで、老人ホームのお年寄りたちは自分の特技や趣味を生かしてさまざまな手芸品や工芸品を作っている人も多く、素人とは思えないほどの素晴らしい作品をつくる腕前をもっている人も多かった。また障害児の施設などでも訓練を兼ねて手芸、木工、陶芸などの工芸品を作っているが、こういう作品を展示したり販売したりするような場所が少なく、かねてからこのような場所の設置が期待されていた。神戸市ではこのような声にこたえるため、八百万円をかけて二十五平方メートルの店舗を設け、作品の販売を通して広く市民に福祉への理解と関心と呼びかける試みとしてこの店を開いたもので、運営は神戸市立友生養護学校の父母の会である「神樹の会」(吉田耕一会長)にすべてまかされている。大丸神戸店の6階にも社会福祉法人「くすのき会」が「福祉の店」を設置し、手工芸品の展示即売を行っているが、神戸市が設置した店舗としてはこれが初めてである。

一月下旬にこの福祉の店を訪れてみた。明かるいきれいな店内には所狭しとばかり、カラフルな作品が並べられている。革の財布、人形、袋、キーホルダー、アートのフラワー、皮細工、彫金、鞆、セーター、刺しゅう、色紙、押絵など、お年寄りや、身体の不自由な人が作ったとは思えないほどの作品ばかり。これらの「商品」は製作者が自分で売りたい値段をつけ、二カ月間この店に展示される。作品が売れば八割をもらい、二割はこの店



もちこまれた品物の値付けやお客さんの応待に忙しい



革の財布、人形、キーホルダー……

作った人のまごころが、こもったものばかり

ようだ。地理的には、山陽板宿駅、地下鉄、銀行、スーパー、商店街などがすぐ近くにあり、大変恵まれた立地条件にある。新聞でもよく紹介されたので遠くから足を運んでくる人もある。品物を見回っていると多紀郡のおばあさんから、今から品物を持っていきたいという電話がかかってくる。ちようどサンテレビの「神戸ニューア

の運営費や福祉活動に使われる。一番安いのは百円の袋から、最高は一万八千円の花台まで。オープンして間もないせいか、物珍しさも手伝って絶え間なくお客さんの出入りがある。この店の周辺の女性客が多い

「ングル」でこの店が紹介されたので、それを見て思ったのかもしれない。

展示する商品の値段は材料代や手間代を含めて自分をつけることになっているが、みな寄付のつもりで提供する人が多いらしく、値段は大変安い。それでもまだ値切ろうとする厚かましいお客もあるという。

「安いということをみなよく知ってはります。朝、持ってきた品物がその日のうちに売れてしまうこともよくあるんです」と、お店を手伝っている主婦は嬉しそうに話してくれる。昨年の暮などはよく売れすぎて商品がなくなり、あわててしまったそうである。

この店で自分の作品が売れた老人ホームのあるおじいさんは、「作品が売れると次の作品をつくる材料を買う金ができるので大変有難い。」と喜び、あるおばあさんは「買うでもらうんやたらしつかりつくらんと」と張り切っている。自分が心をこめて作ったものが他人に認められ、どこかで他の人の役に立っている、と感じることは何よりも大きな喜びであり、生きがいでもあるにちがいない。この店に足を運ぶ人たちが、この店に並んでいる作品を通してそれを作った人たちの生活や心に思いを寄せ合い、その輪が町の中に広がっていくことができるれば大変嬉しいことだ。この小さな店が他の地域にも生まれ、障害者や老人が一般の市民と手を結び、心を通い合ふことのできる接点の役割を果たし、福祉の心をひろげていつてほしいものである。なお、この福祉の店「いたやど」では、社会福祉施設や団体に手芸品、工芸品などの提供を呼びかけており、また、一人でも多くの人たちの来店を待っている。

★所在地 神戸市須磨区大黒町二丁目二二
TEL (〇七八) 七三三―二四七七。午前10時～午後6時。月曜休み。